

持続可能な社会の実現に貢献し続けていくために、事業活動と環境を両立する「環境経営」を九州電力グループ一体となって推進しています。

- ① 地球環境問題への取組み 11
- ② 循環型社会形成への取組み 23
- ③ 地域環境の保全 25
- ④ 社会との協調 32
- ⑤ 環境管理の推進 37

環境活動方針

各環境活動に取り組むにあたっての中長期的な基本方針であり、5つの柱で構成しています。本方針に基づき、生物多様性に十分配慮しつつ、各環境活動の展開を通して、持続可能な社会の実現に貢献しています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) > 生物多様性への取組み

		取組項目	
		九州電力	グループ会社
1	地球環境問題への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 電気の供給面・使用面の両面からの温室効果ガスの排出抑制 地球温暖化対策・施策への適切な対応 国際的な温暖化対策への貢献(途上国等への技術協力など) 規制対象フロンの回収徹底(オゾン層の保護) 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出抑制への着実な取組み オゾン層の保護
2	循環型社会形成への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物のゼロエミッション活動の展開(3Rの徹底) グリーン調達推進 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物のゼロエミッション活動の展開 グリーン調達推進
3	地域環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した設備形成 発電所、変電所等の環境保全 	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全の推進
4	社会との協調	<ul style="list-style-type: none"> 環境コミュニケーションの推進 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開 	<ul style="list-style-type: none"> 地域における環境活動の積極的な展開・支援 環境コミュニケーションの推進 地域における環境活動の推進
5	環境管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> PDCAサイクルに基づく環境管理の徹底 社員の環境意識高揚 環境会計の活用などによる環境管理レベルの向上 環境負荷低減に資する研究・開発の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 九州電力グループ一体となった環境経営の推進 環境マネジメントシステム(EMS)の自立運用 環境データの確実な把握と目標管理の推進 環境教育の実施及び環境情報の共有化

環境目標

CO₂などの温室効果ガスの排出抑制や廃棄物の発生抑制等、環境負荷低減に向けた目標を設定しています。

(注)「環境目標と実績(2015年度)」:九州電力はP9~10、グループ会社はP41を参照。

環境活動計画

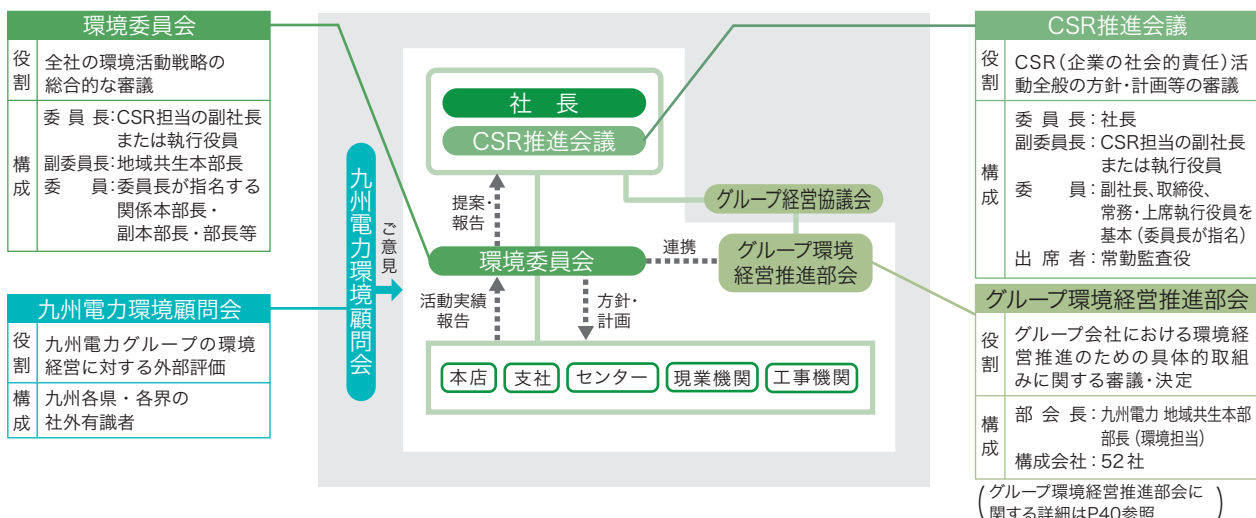
環境活動方針のもとで、年度ごとの具体的な環境活動計画を立て、目標達成に向けて取り組んでいます。

(注)「環境活動計画に基づく取組実績(2015年度)」:九州電力はP11~39、グループ会社はP42~48を参照。

3. 推進体制

経営層と直結した推進体制を構築するとともに、社外有識者による評価機関を設けています。

(2016年3月末現在)



- >> 循環型社会
- >> 生物多様性
- >> 地球温暖化
- >> 規制対象フロン
- >> オゾン層
- >> 温室効果ガス
- >> ゼロエミッション
- >> 3R
- >> グリーン調達
- >> エネルギー・環境教育
- >> 環境コミュニケーション
- >> 環境会計
- >> 環境マネジメントシステム(EMS)
- >> CSR(企業の社会的責任)

用語集をご覧ください